

令和3年度 第3回社会教育委員及び公民館運営審議会委員会議（会議録）

日時：令和3年10月8日（金）午前10時～

場所：八幡市役所 分庁舎2階 会議室A

出席： 笥委員長（文化団体）、藤原副委員長（体育団体）、北委員（学識経験者）、高橋委員（青少年育成団体）、眞柄委員（人権教育団体）、藤田委員（女性団体）、松本委員（市民公募）、金子委員（市民公募）、佐野次長（生涯学習センター館長）、八十島課長（文化財保護課長）
（事務局）小橋教育長、辻部長、（社会教育課）辻課長、荻野、鳥居

欠席： 羽野委員（学校）、赤松（PTA連絡協議会）、佐野館長（図書館）

1. 開会

2. 委員長挨拶

3. 教育長挨拶

4. 議事

（1）報告事項

○令和3年度 やましろ未来っ子 みんなでHUGフォーラム（山城地方PTA指導者研修会、子育てサポータースキルアップ講座）

日時 令和3年9月27日（月）～10月29日（金） 動画配信

【事務局】委員の皆様には、詳細連絡済。

○令和3年度 山城地方社会教育委員連絡協議会臨時理事会

日時 令和3年8月2日（月） 14時30分から

場所 京都府田辺総合庁舎 大会議室

出席 笥委員

○令和3年度 近畿地区社会教育研究大会

日時 令和3年9月9日（木）

場所 大阪府咲洲庁舎

出席 笥委員

※緊急事態宣言により中止。11月にオンデマンド開催予定

【事務局】配信の詳細が判明次第、委員の皆様にご連絡させていただきます。

(2) 今後の予定

○やましろ未来っ子まなび・体験活動サポーター研修会

日時 令和3年10月14日(木)

場所 精華町むくのきセンター

※中止

○令和3年度 第2回山城地方社会教育委員連絡協議会理事会

日時 令和3年10月15日(金) 14時30分から

場所 田辺総合庁舎

出席 笥委員長

○令和3年度 京都府社会教育研究大会

日時 令和3年11月2日(火)

場所 舞鶴市立中総合会館

【事務局】別添資料のとおり。参加をご希望の委員は、10月19日(火) 厳守までに社会教育課へ連絡ください。※社会教育課により、随行及び送迎を行います。現在藤田委員より参加申し出あり。

○令和3年度 八幡市文化賞・スポーツ賞表彰式

日時 令和3年11月3日(水・祝) 14時から

場所 八幡市文化センター 小ホール

出席 ※規模を縮小し、開催予定。昨年度は、委員長・副委員長のみ出席。

【事務局】今年度も委員長、副委員長のみ出席をお願いします。

○第43回全国公民館研究集会京都大会・第68回近畿公民館大会京都大会・第63回京都府公民館大会

日時 令和3年11月12日(金)

場所 八幡市文化センター等

内容 開会行事、講演、分科会等

【松本委員】具体的な中身を教えてください

【佐野次長】当初、文化センター、松花堂、生涯学習センターの3会場を用意して、全国の方がいらっしゃるということで、この春ごろまで計画をされてきたわけですが、今般のコロナの影響によりまして縮小するということになりました。先ほどから、事務局が言うておりました『近畿地区社会教育研究大会』と同様、動画での配信ということで、この夏に決定しているところでございます。詳細につきましては、関係者のみで開催するというので、それを11月12日に撮影をして、ひと月ほどで編集をし、12月の当初ぐらいに配

信をしていく流れになっていると聞いております。その後動画配信をしましたら事務局の方からご案内をさせていただきます。

【松本委員】ちなみに、講演はどういう内容ですか。

【佐野次長】京都府立大学の先生が来られて講演をされる。それと、近畿の各府県から1人ずつ15分程度、約75分事例紹介を発表されると伺っております。

5. 議題

○スキルアップ学習会について

日時 令和3年11月16日（火） 10時30分から※10時から第4回定例会開催

場所 松花堂庭園・美術館 講習室1～3

講演 「感染症の時代を生きる」

講師 近畿大学 医学部 教授 宮澤 正顯 氏

6. その他

【寛委員長】本日の議題は、以上になりますが、若干時間もございますので、委員の皆様から報告等いただければと思います。

では、高橋委員お願いします。

【高橋委員】八幡市の青少年育成に私が関わってきて、何年になるか、もうすごい歴史は長いんですが、子どもたちの育成のために地域を含めて、子ども会を中心に支部長会というものを立ち上げて、それを取りまとめているような会（青少年育成補導委員会）で動いているような状態です。

当時から、「補導」という言葉に難色をしめされる方がいたが、やはり家族がいて近所があって、子ども会の集まる場所があって、そこからのつながりであって、やっぱり人のつながりを一番重視しているのを、いまの状態でしたら、とにかく隣との付き合いもない、学校でもなかなか出来ない、そんな状況があるなかで、やっぱりこの会を潰してはいけない、これからもやっていかなければならないと考えている状況です。八幡市から補助金をいただいて活動していますが、コロナの影響でなかなか活動が出来ていない状況なので、今後どうしていくかを考えていく瀬戸際になっているので、今後とも皆さんよろしく願いいたします。

【寛委員長】金子委員いかがでしょうか。

【金子委員】私は、会議も2回目の出席なので、まだまだ素人で申し訳ないところがあるんですけど。企業に勤めてた時は、部下教育をしたという、会社を退職する数年前からは、採用にも関係してまして、人を教えるということが非常に大事ということと、やはり学びたいというう心をもっている人がやっぱり伸びるなあ実感してきたところがあります。

今回、参加させてもらうようになって、改めて生涯学習だよりなどをしっかり読むようになって、まだ勉強中で申し訳ないですけど、八幡市もこんだけやられているんだと感心するとともに、自分があまり興味なかったんだと反省をしている次第であります。ここまで八幡市がやられているので、自問自答をしながら皆さんのお役にたてるよう考えているところです。

【寛委員長】 松本委員いかがでしょうか。

【松本委員】 市民文化祭が今年も中止とのことで、サークルをやっている方からは、非常に残念だというお声をいただいているが、委員長のお話によると、発表の場は作るとのことでしたが、その場はあるということですか。

【寛委員長】 希望される場所だけ。

手元に昨日開催された、役員会の資料がありますので、申し上げますと11月18日と22日に文化センター小ホールで1サークル大体15分程度になると思うんですけど、今のところ7団体ぐらい希望が出ています。やはり、平日の昼間ということなので、なかなか全部が全部参加いただけないんですけども、一応そういう場を作ろうということで、文化協会準備を進めています。やはり発表の場がないというのは、我々文化のに携わっている人間にとっては、寂しいことですので、守っていきたくて、で、実は来年市の方も45周年ですかね、市民文化祭も50回目になるのでそれに繋げていかなければいけないということもありまして、急遽文化センターと打合せをさせていただきました。一般に観覧していただくということは出来ないんですけど、とにかく発表の場は作らせていただきました。

【松本委員】 申込は受付中なんですか。

【寛委員長】 一応、希望される団体といいますが、こちらの方からいわゆる加盟団体に連絡させていただいて、希望を受け付けたということで、一般の方は、申し訳ないが出演することは出来ません。申し訳ないです。

次に、藤田委員いかがでしょうか。

【藤田委員】 私が属しています、女性団体連絡協議会、こちらの方で11月1日に京都府の南部の方の地区でエンパワーメントセミナーというのがあります。京都産大の戦士が来られて、男女共同参画社会に向けての講演会がございます。場所は、ひとまち交流館（京都市下京区）であります。

【寛委員長】 眞柄委員いかがでしょうか。

【眞柄委員】 民生委員なんですけど、今回全国大会が京都であり、民生児童委員の会長が八幡市なので、すごい力を入れていまして、ほんとに出来るかな出来ないかなという中で準備を進めてこられました。その中で、無患子で作ったストラップをお土産として、全国大会を2,500人規模で行われるということで、10月26日（京都パルスプラザ）、27日（みやこめっせ）を会場に全国から来られるんですけど。これまでこの場で、無患子の木がどこかにありませ

今一番大きいのは、コロナの影響で小学校やったら林間学習、修学旅行、中学やったら合唱コンクールが来週あるんですけど、体育大会とか当初決まっていた大きな秋の行事が、緊急事態宣言が9月末まで伸びた関係で、全部ずれ込んで、気の毒なのが山城駅伝で出る子が、合唱コンクールがあって土曜日に駅伝に出て、日曜日から3日間修学旅行に行くと、この一週間に大きな学校行事が目白押しになっていると、生徒も大変だが、それを引率する先生方もそれは大変で、どこに働き方改革があるのかと。まあ本当は、余裕のある行事計画を組んでいたが、コロナの影響でやむを得ずなんですけど。ただ生徒たちにとっては、全国各地の教育委員会によっては、取りやめとか泊りはやめて日帰りやとか、かなり制限かけられているのが、本市の場合は、当然コロナ対策には十分配慮しての上ですけど、実施できるというのは子どもたちにとっては、大きな楽しみになって、喜びを噛みしめながらやっているところです。

少し話は、変わりますが、先ほどの子ども会もそもそも母体となる子どもの数が減っているということもあるんでしょうけど、保護者の方もやっぱり役をするのが大変やとか、強制でなければ入りたくないとか、なんというか人間関係が希薄化しているということで、学校の先生方も若い先生方がたくさん入っているんですけど、その先生方の中でももちろん個々の問題でしょうけど、やっぱりスポ少であったり、ボランティア活動や子ども会、リーダー研修とかの中で育ってきた経験のある人が教員になったら、そういうコミュニケーションとか関係を作る力があるのでいいんですけど、勉強は一生懸命頑張っただけで、面接の受け答えもしっかりしているが、いかんせん現場へ出たら、みんなが言うこと聞く生徒ばかりではないですから、そういった子どもたちへのご指導で苦勞されたり、もう一つは、若い先生の中にはプライドが高くなかなか先輩に聞くことができず、せっかく教員になったのにご病気になられたり、お辞めになられたりされるケースがあり、それも裏を返せばその先生方がどういう風な育ちを経験されてこられたかということで、学校は当然、義務教育や高校、大学があるんですけど、地域の中での関わりとかそういったなかで、学校教育だけじゃない要因があるのかなとこの頃考えているところです。

【筧委員長】 私事ですが、妻も両親も教員であったため、今のお話は全部響いてきたんですけど。本当に教員の世界も大変な状況だと思います。ここから先生方には頑張っていて、それを支えるのは教育委員会なりの力であり、また我々社会教育委員の立場として地域を支えていくということが非常に大事だなと思います。

では、藤原副委員長お願いします。

【藤原副委員長】 スポーツ関係は、どの役もほとんどしているんですけど、このコロナ禍の中

で、スポーツ協会の中ではいろんな委員さんが居て、そのまた上に総務会という組織がありまして、いろんなことを決めているんですけど、今年このコロナ禍の中で、2年間何もしていないので、何かやっという意見が総務会ででまして。いろんな反対もあったんですけど、今月の23日にスポーツカーニバルをやります。やめることはいつでもできる、しかし来年に繋ぐためにはいろんなことをしていかなければだめだという信念のもとで、反対意見もありましたが、おかげさまで今月やります。

それと、市民マラソン、これもやるつもりでいま準備を進めています。これも募集をかけていますが、(規模を縮小するため)八幡在住・在勤者・在学者に限るとしており、そこにスポーツ少年団の本部委員もしていますし、スポーツ関係の役をほとんどしているので、そのなかでいろいろな部会もありますので、昨日もスポーツカーニバルに向けてグラウンドの測定をしてきました。当初、野球(野球教室)の横でサッカー、その隣でラグビーをやる予定だったんですけど、危険であるため、急遽順番を入れ替えることとしました。それをメインにニュースポーツを含め様々な体験をしていただく。

でも、やればやるほど大変に思われたのが、感染対策です。受付で熱を測ったり、出入口以外から勝手に入られたら困るため、警備しろとか人数にも気を付けて、この23日は開催します。

それから、もう一つ困っているのは、市民マラソン、僕も第1回から関わっているんですが、ハーフマラソンやめて、市内在住者等のみに絞ってちょっとぐらい(スタッフの)人数が少なくなるかなと思ったんですけど、感染対策をどうするのかという問題で、表彰式ではマスクが必要、でもマスクを着けて走るのは危険、マスクをポケットに入れて走ってもらうという案も出たが、そんなことをするとコース上にマスクがゴミとして散乱する可能性があるため、地域から苦情が出る可能性がある。また、給水所をどうするのか等、やればやるほど問題が出てくる。参加者を少なくしたはずなのに、スタッフの数が余計に必要。

とりあえず、スポーツカーニバルとマラソンは、なんとか乗り切れると思っているんですけど、もう一つは、本来去年にあるはずだった、山城地区のスポーツ少年団についても松本会長(スポーツ協会)とどうしようかと考えているところですが、とにかくスポーツ関係は現在のところ全部やろうという事で動いています。しかし、やることによって祇園祭でもそうですが、2、3年とやらなければ次にやろうと思っても出来なくなるんじゃないかという危険がある。

スポーツカーニバルは別として、マラソン大会が出来るかどうかかわからないけど進めています。でも、近隣市町が、みんな八幡を見えています。八幡が一番早いので、八幡がどうするのか、八幡のやり方を全部参考にして見たい

いで、いろいろな方から知恵をもらって進めています。とにかくスポーツ関係は、全てやろう、やろうで進めています。

スポーツ少年団の子どもが減っているため、土曜日月3回、有都小学校を借りてキッズ教室を種目を問わず、3才～小学3年生までの子を対象に子ども遊びを中心に開催しています。その中で、お母さんとか一緒にやっていたら、うちの子は、サッカーやりたい場合どこに行けばいいかですかとか、テニスをやるにはどこにいけばいいかと相談があり、紹介していたが、コロナの影響により全部予定が崩れてしまい、再開できてもまたコロナで止まってしまい。さらにスポーツ少年団では、ある程度ソーシャルディスタンスの指導ができるが、3才～小学生の低学年はなかなか指導できないので大変。

でもうれしいのが、そこの出身の子が野球やサッカーに居てたり。今度出来たラグビー部に居て、そのお父さんがそこの代表になっていたり、それから おかげさまで、スケボー部が出来ました、ラグビー部も出来ました。おかげさまで増えてます。ただ、分散化という問題はあるんですが、まさかスケボー、ラグビーが出来るなんて思ってなくて、指導者も学生時代にやっていた人が子どもを含めてやってくれている。

今度のスポーツカーニバルをなんとか成功させて、スポーツ少年団の山城交流フェスティバルを体育館でやります。大変なんですけど、コロナに気を付けて頑張るしかない。皆さんもなにかあれば、市民マラソンとスポーツカーニバルに参加してください。

【寛委員長】最後に私から、実は山城の合唱フェスティバルというのを1月に城陽で予定しております。実はそちらの方の山城地域全体の取りまとめをさせていただいております。このコロナの影響で合唱でマスクして歌うのかという、ガイドラインでは、マスクして歌えとなっているので仕方ないんですが、やはり補助金等いただいているため、ガイドラインに従ってやっていかざるを得ない。まあそれぞれのところで苦労しているような状況です。

皆さんの方から、いろんな活動の状況をいただきました。こういう会の中で交流をして、皆さん頑張っているんだなという力にもなるのかなと思いました。

以上、閉会

次回定例会 開催日：令和3年11月16日（火） 10時から
場 所：松花堂庭園・美術館 講習室1～3